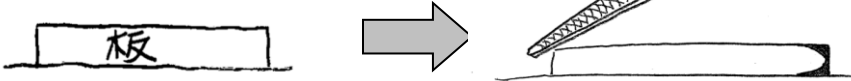
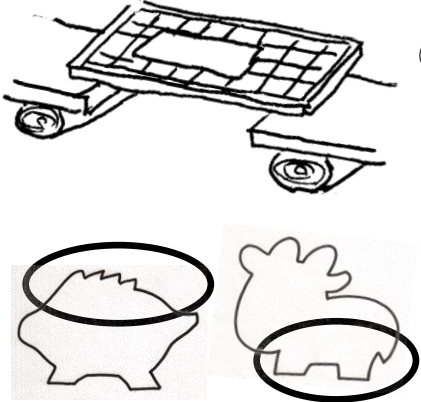
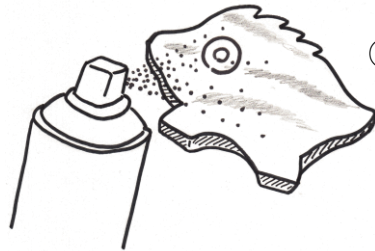


活動名	動物焼き杉《ペン立てタイプ》		セット内容
概要	旭高原で見られる動物たちの形をした「ペン立て」を作ります。杉の板(動物型と土台板)を焼き、木目を生かして美しくみがき上げます。		①うし ②うさぎ ③いのしし ・動物杉板(13cm×10cm×1.3cm程度) ・台座杉板(3cm×13cm×0.7cm程度) ・目玉 ・輪ゴム ※サイズは動物の種類で若干異なります。
所要時間	2～2.5時間	場所・人数	約200人 創作棟 80人程度 炊飯場 200人程度
準備物	自然の家の貸出物品		個人・団体の準備物
	◇ガスバーナー ◇ワイヤブラシ	◇ペン立て用やすり ◇木工ボンド	<input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 古新聞 <input type="checkbox"/> 古布
あると便利なもの			<input type="checkbox"/> 絵具(水性の顔料系が良い) <input type="checkbox"/> スプレーニス(水性ニス、ハケ)
手順	①活動開始30分前までに、事務室にて鍵などを受け取り、材料を確認してください。 ※創作棟での活動の場合は、室内に材料等を準備します。 ②クラフトの説明・指導は、団体の担当者・先生方で行ってください。 ③活動場所の片付け・清掃を必ず行ってください。		
留意点	①バーナーの扱いに注意しましょう。正しく指導し、子どもたちに体験させましょう。 ②貸出物品はていねいに扱い、必ず元の場所に返却してください。		
方法	<p>①板のカドをやすりで削ります。</p>  <p>②ベランダのグレーチング(網)の上に杉材料を置き、バーナーで表裏と側面を焼きます。 ※土台部分の裏面は焼きません。</p>  <p>足やしっぽなど、細かい部分は焦げやすいので焼き過ぎないように注意しましょう。</p>		

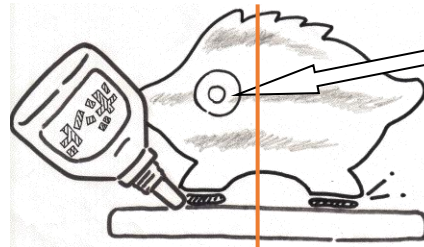
③古新聞の上で、ワイヤブラシや古新聞(古布)を使って「すず」をこすり落としましょう。木目に沿って動かし、光沢が出てくるまでしっかりと杉板を磨きましょう。



④団体で用意をした「スプレーニス」があればかるく吹きかけます。
※ニスは「水性ニス」をハケ(筆)でぬる方法もあります。

方法

⑤木工ボンドで、目玉をつけ、土台にたたせ固定します。
※ボンドを付けた後、本体と台座に輪ゴムをかけます。



輪ゴム



⑥時間に余裕がある場合は、「日付」や「メッセージ」等を書き込んで、記念としてはどうでしょう。

【作品例】



【うし】くん

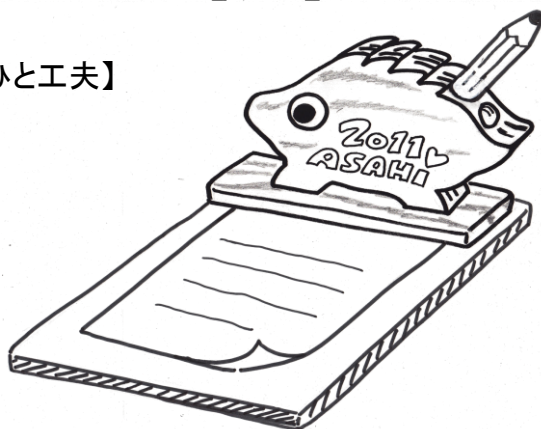


【うさぎ】くん



【いのしし】くん

【ひと工夫】



土台の裏側と板にマグネットをつけて、メモスタンドにしても便利でしょう!